2023-2024年度　第5回法人推進委員会議事録案

日時　 ２０２３年１１月１６日（木）　１９時から２０時３０分まで

方式　 ズームによるビデオ会議

出席　 委員長 ○佐藤重良　 □副委員長・○大久保知宏・宮内友弥・板村哲也

　 ・大澤　和子・車塚　潤・鈴木　伊知郎　・辻　剛　・深尾　香子

・若木一美　・山本俊一

職責委員　小林隆事務所長 （合計12名）

欠席　大澤篤人・衣笠輝夫・齋藤宙也・藤原一正・大和田浩二書記　（欠席5名）

欠席　オブザーバー　山田公平理事（１名） ［敬称略］

＊委員会　メンバーは17名　　　12名出席予定（過半数）

座長　佐藤重良 記録

資料　 ①前回の議事録案（第４回）

②アンケート再考（修正案）と実施報告

③サポート体制について修正内容確認

④神田川船の会　顛末　資料１　資料２ 10/17落着　宮内さん諒承

⑤助成金主催者リスト（為参考）　６件

⑥助成金申請実例サンプル10/30提出　（甲府21→キリン福祉財団）

1．報告事項 出席者から発表

 資料の説明

2．議事

　2−1 書記の任命 録画→事務員が作成

　2−2 前回議事録の説明と承認（佐藤） 承認19:07

　2−3 アンケートの実施状況

 ［発信］2023年10月31日　部長・会長メール

　 ［締切］2023年12月5日

 ［回収状況］４件

横浜つづき今城会長、札幌クラブ宮崎さん、町田コスモス松香会長

 甲府２１野々垣さん

　2-4 アンケートの集計について〜クラブ会長のとりまとめ案

（佐藤） クラブ会長がクラブをまとめて意見をだすべきでは。なかなかアンケートに回答してこない人が多いなか、大変難しいとりまとめとなる。一人一人のクラブ会員が自由に発言して欲しいということでああいう文面になりました。とりまとめはクラブ会長さん。そして送ってくださいというものです。クラブ会長さんがクラブの例会などで、委員会などで、とりまとめて送っていただく、というケースもあると思います。辻さんからご意見がありましたが、部単位でやるものもあると。個人として、クラブとして、部としての3つがある。クラブ会長さんまとめてください、ということでお願いしました。

（佐藤） 56クラブからいろいろ意見がでて、まとめるのが大変だ、ぐらいになって欲しい。クラブ会長さんにあまり手間暇かけずにいきたい。直接事務員に送ってもらうのがいい、と思った。

板村 今回のアンケートだけではないものの、みなさんクラブの考え方、個人の考え方といろいろあるので一つのやりかたに絞るのは難しい。それぞれのクラブの事情に合わせてやってもらったらいいのでは、と思います。

佐藤 自由に意見をあげてもらう。会長さん、部長さんにまとめてもらってもいいし、そうでなくてもいい。

大久保 私も板村さんと同じ意見です。そのようにだしていろいろあがってくればいい。会長がそういう意図で、意見を集約することも否定していない。それが部長につながって部の活動に繋がればいい。ルートはどうあれ、ご協力下さい.で言いと思います。

佐藤 いろいろな意見をクラブ員から出してもらい、それをいろいろ受け入れたい。

宮内 私のクラブは少人数ということもあり、2件を取り進めていこうというクラブ員全員の意思統一ができているので、クラブとしての意見を提出する予定です。（

佐藤 有り難うございます。2件とはこういうことをやりたい、ということを出していただけるのですね。有り難うございます。

鈴木 会長でまとめる、部長でまとめるという会議に参加しましたが、幅広く集めるのであれば、個人からでも。自由でいいと思います。

辻 先ほど冒頭佐藤さんから今まで4件の回答があったと。できるだけたくさんの回答をいただいたほうがいい。アンケートについての回答の仕方は既に出しているので、それに従ってもらうのがいいが、どういうカタチであれ、回答をできるだけたくさんいただくことに注力すべきでないか、と思います。そうでないと何を考えているか分からない。アンケートの結果、東日本区として、方針を決めるというものではないですからできるだけ多くの意見を聞くことに重点を。その点から12月5日締切時点での回収率をみて、なにも年内に頂かなくてもいいので、延長をも考えたらいいです。

佐藤 有り難うございます。どんなカタチであれ多くの意見を求めるもの。12月5日の締切を延ばしてもよし。

大澤K うちのクラブはまだもらっていません。多分会長止まりだと思います。会長は牧師の先生でとっても忙しいので。今度の土曜日評議会であったら会長に聞いてみます。

佐藤 そういうことで、お手を煩わせるわけにはいけないので。

アンケート調査で私はあれはあれでいいんじゃないかと思います。各クラブの率直な意見がでてくる東日本区の実態が出てくる。どうＰＲすればいいのか、など出てくる。できるだけ多くの回答を頂くようにしたいです。各クラブにいろいろ意見があるのでできるだけ多くの意見を頂き、それを分析しましょう。提出ルートに拘らず。期限を延ばしても意見を吸い上げましょう。そんなカタチで進めて行きたいと思います

▼今のご意見をまとめて、中間の告知を致します。

　2-5 助成金リストについて説明

　2-6 助成金の申請　甲府21のキリン福祉財団への申請実例

　2-7 サポート体制　資料の再確認

　2-8 法人としての申請の場合の確認事項について〜ルール作りについて

 ㋑申請代表者名 一般社団法人ワイズメンズクラブ国際協会東日本区理事長名？

 ㋺申請代表者印 　　　　　　〃

　 ㋩会計処理 東日本区会計ルールに則る

㊁案件の申請　→実施　→完了・報告　はそれぞれの部・クラブとする（または案件主体クラブ）

 ㋭その他

佐藤 大久保さんのルール作りを活かしていこう。㋑㋺㋩㊁について、何か作ったほうがいいか？

板村 少しずつ変わっているもののマニュアルを作成中である。手続関係が中心。そういう内部でのルールも盛り込んでいきたい。（板村）

佐藤 法人推進委員会でマニュアルを書くにしても、ある程度委員会で決めた後、しかるべき機関決定をお願いする。申請書を来年でも出すというところがでてくるので、暫定的に進めていく、ことになるか。もし急いで出す必要があるとしたら。この委員会では皆さんの諒解を得られれば。

鈴木 ちゃんと法務局に届けた実印があります。理事長の印は。（鈴木）

小林 どれに押す判子か？（小林）

鈴木 補助金申請のハンコであれば、法人実印（印鑑証明付）です。（鈴木）

小林 クラブが助成金を出すにあたって、東日本区に対してのお伺いをするのか（小林）

大澤K 役所などでも印鑑を省略するようになっているところも多い中、キリン福祉財団はやたらハンコを押すところがある。古い体質です。あんまり印鑑で助成金申請する、自筆、というのはあまりありません。まあどうしても遠い人が実印をとりにくる、というのは難しい。（大澤和子）

小林 押すことの決裁は誰がしますか（小林）

大澤 滅多にハンコを押すことはないと思います。（大澤和子）

小林 一般社団法人名で出すときに、勝手に名前を使ってもいいのですか（小林）

鈴木 助成金申請をしたばあい、一社で申請したら、一社に入ってくる。その時に将来の会計監査に関わる可能性あり。不正受給にならないように。（鈴木伊知郎）

つまり勝手にクラブの通帳。印鑑でやってしまっては行けない。（鈴木伊知郎）

佐藤 有り難うございます。（佐藤）

板村 小林さんがおっしゃっている民間企業である「押印申請」承認手続、社内ルール公印捺印簿、など。印鑑管理をしないといけない、ということだと思います。部長印、課長印もないので、公印一つしかないので。（板村）

辻 印鑑の話。手元にある一社の経理規定22条には、登録印鑑の管理をする。助成金の申請であろうが、東日本区の公印を使うのであれば、印鑑の条項に該当する。（辻）

鈴木 預金証書、印鑑というときには銀行印（鈴木）

辻 銀行印と助成金申請の実印は違いますか？（辻）

鈴木 はい、違います。（鈴木）

辻 印鑑の管理ということは、どうですか？再発防止の観点から、留意していかないと行けないと思います。（辻）

佐藤 板村さんにお願いしたいですが、本当に12月1月に申請だしたいという案件があったら、どう対応するかということについて、東日本区のハンコの押し方、プロジェクトはあくまでもクラブですが、会計としては東日本区ですよ、というルールを作っておく（佐藤）

板村 わかりました（板村）

鈴木 そういうルールは役員会マターとなりますね。（鈴木）

山本 一社の名前を使って勝手に申請してもいいのか。たとえば競輪、競馬などの助成金申請をしてもいいのか、というようなこと。もしくは法人に対して1つしかだせないものの、交通整理など。

大久保 どこが決裁するか、というのを役員会か？という話になると硬直化してしまうので、決裁権限はもう少し考えたほうがいい。そのために、法人推進委員会→常任役員会で決裁するというのではどうでしょうか。下手すると2ヶ月かかる。役員会だと年4回しか決裁できない。そのへんがポイント。（大久保）

佐藤 できるだけスピードでやっていきたいですね。（佐藤）

鈴木 12月16日次期部長・主任研修があって、法人の意義について、鈴木伊知郎が話すように言われていますが。3月の会長研修の時にも講義の小間があると思いますがこれらについて担当を委員長にお願いできないものでしょうか。ＬＴ委員会から、会計について、各クラブの会計と東日本区会計は別途という確認がありました。ワイズは国税に睨まれることもないかと思いますが、東日本区と各クラブの会計は別。研修会の一般社団の説明をするのは、誰かにお願いできないか。（鈴木伊知郎）

佐藤 大久保さんに、ＰＲチームのヘッドですよね。お願いできませんか。12月と3月の研修には大久保さんにお願いする。（佐藤）

辻 経理規定の後ろに決裁権限表があるが、先ほどの押印について、この権限表の金額で検討するのはどうでしょうか（辻）

佐藤 決裁権限ですが、板村さん、そこのところも盛り込んで戴けませんか。（佐藤）

大久保 法人名で対応するということについて、次回委員会等で、権限に取り組むなどしていきたいです。（大久保）

大澤K 面倒なことが多いのでクラブで申請したほうがいいか。ユース向けの申請をして手に入れたい。

　2-9　閉会挨拶

 次回は12月21日（木）午後7時〜　1月18日